

愛知県図書館の 電子書籍サービス

愛知芸術文化センター愛知県図書館
資料支援課資料グループ 松森隆一郎



Aichi Prefectural Library

愛知県図書館

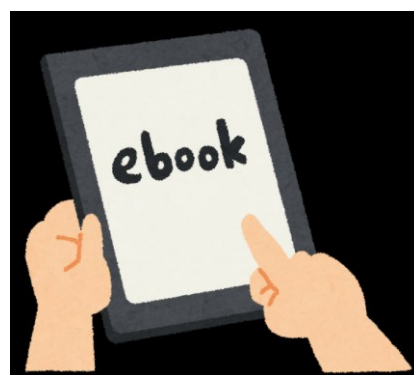
電子書籍「KinoDen」アクセス数ランキング		
順位	法人等	閲覧件数実績 (試し読み系含まず)
1	愛知県図書館	64,161
2	A企業	27,557
3	B県立図書館	14,706
4	C私立大学	13,103
5	D私立大学	12,491
6	E国立大学	11,717
7	F私立大学	11,226
8	G県立図書館	11,129
9	H県立図書館	9,330
10	I国立大学	9,238
11	J国立大学	8,279
12	K県立図書館	6,281
13	L企業	5,977
14	M国立大学	5,785

集計対象期間：2020年8月～2021年7月分 ※7/27までの集計

※調査対象顧客数：364機関(トライアル含む)

目 次

- 愛知県図書館の紹介
- 電子書籍サービス導入の経緯
- 導入したサービスの概要
- 導入時の苦労
- 導入後の広報
- よくある質問
- 今後の課題



愛知県図書館の紹介

愛知県図書館は

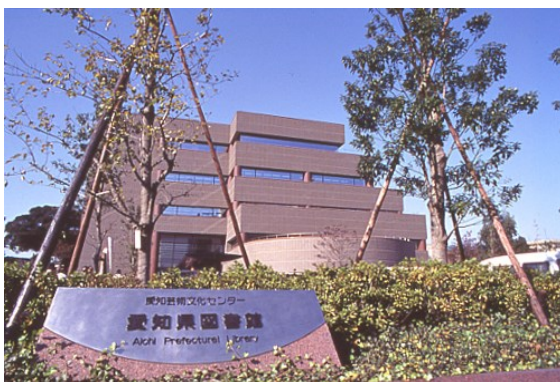
「愛知芸術文化センターの一翼を担う図書館」として

「県民に開かれた図書館」

「資料情報センターとしての図書館」

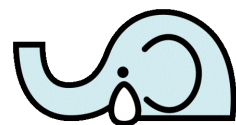
「県内の市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」

を基本理念として、平成3年4月にオープンしました。



蔵書数およそ126万冊

地下2階、地上5階建ての図書館



愛知県図書館キャラクター
あいぞうくん

電子書籍サービス導入の経緯

2019年度

館内での検討始まる

KinoDen職員向けトライアル実施

2020年度

※国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用事例に、「図書館パワーアップ事業」として、読書環境の充実に向けた取組が掲載される

→ 予算要求準備へ

6～8月 KinoDen利用者トライアル実施

7月 図書館専門委員会

7月 予算要求

10月 補正予算承認 44,000千円

11月 プロポーザル方式で業者決定

1月 KinoDen運用開始

導入前の背景

■事業者提供図書館向けコンテンツ数(和書)

事業者、サービス名	2018年	2019年	増減
図書館流通センター「TRC-DL」	60,000	74,000	+14,000
メディアドゥ「OverDrive Japan」	22,000	31,000	+9,000
丸善雄松堂「Maruzen eBook Library」	60,000	60,000	0
紀伊國屋書店「KinoDen」	12,000	20,000	+8,000
日本電子図書館サービス(JDLS) 「LibrariE」	40,000	52,000	+12,000
学研プラス	80	80	0
EBSCO Japan「EBSCO ebooks」	3,000	3,000	0
合 計	197,080	240,080	+43,000

(「電子図書館・電子書籍貸出サービス調査報告2019」より)

導入前の背景

■ 県内図書館の導入状況(2020年3月末現在)

自治体名	導入年	サービス名
大府市	2014年	LibrariE & TRC-DL
豊川市	2016年	LibrariE & TRC-DL
一宮市	2017年	LibrariE & TRC-DL
安城市	2017年	LibrariE & TRC-DL
豊田市	2018年	自館でデジタル化した地域資料等のみ提供

導入前の背景

■ 当館の導入理由

「新しい生活様式」が浸透しつつある中で、従来の図書館サービスに加えて、図書館が休館していても、また来館しなくても、インターネットを通じて自宅や職場から利用できる電子書籍サービスを実施することにより、利用者へのより一層充実したサービスを図る。

導入したサービスの概要

■収集方針

- ・ 県立図書館として調査研究に役立つ
資料や情報の収集
- ・ 重点収集分野料を50%以上選書
(ものづくり文化、地域、健康医療)
- ・ 辞典、事典、白書、年鑑など
参考図書の充実

導入したサービスの概要

■ 閲覧型の導入

- ・ 調査研究に役立つ専門書が多い
- ・ 買い切り型（年間の保守料がかからない）

結果 KinoDen

導入したサービスの概要

■ 利用方法

- ・ 当館の利用カードが必要
- ・ マイライブラリにログイン
- ・ リファラ認証でKinoDenのページへ
(カスタマイズ必要)
- ・ 本棚登録、栞付け、書き込み等は、
専用アプリの「b READER Cloud」を利用
- ・ 蔵書検索で紙の本と統合検索できる

導入したサービスの概要

愛知県図書館HP → マイライブラリにログイン

The image shows a Google search for '愛知県図書館' (Aichi Prefectural Library) on the left. The search results include the URL 'https://www.aichi-pref-library.jp'. A blue arrow points from this URL to the library's homepage on the right. The homepage features a navigation menu with 'マイライブラリ' (My Library) circled in red. A second blue arrow points from the 'マイライブラリ' menu to a 'ログイン' (Login) button, which is also circled in red. The homepage also displays a notice about the library's reopening after a 30-year closure and a search bar.

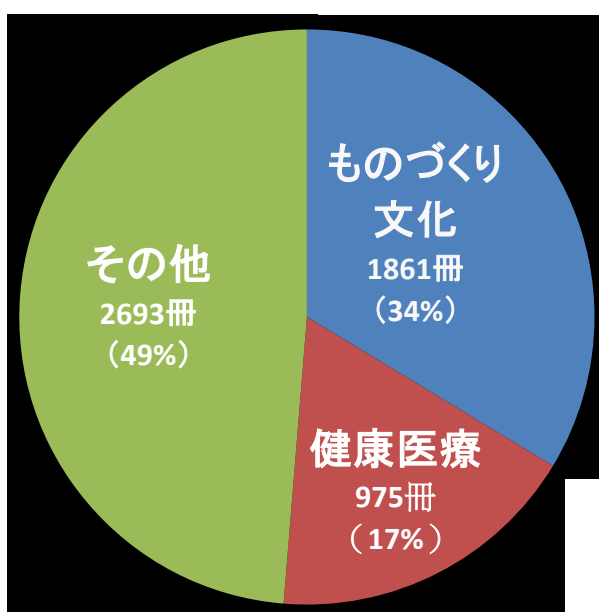
導入したサービスの概要

マイライブラリ → KinoDenバナーをクリック

The screenshot shows the library's user interface. At the top, there is a search bar with the text "タイトル、著者名など" and a "検索" button. Below the search bar, a blue arrow points to a red circle that highlights the "KinoDen × 愛知県図書館" banner. The banner features the KinoDen logo and a smartphone icon. Below the banner, there are sections for "Myライブラリ" (My Library) and "さんのライブラリ" (Your Library). The "Myライブラリ" section includes "借りている資料" (Borrowed materials) and "予約した資料" (Reserved materials). The "さんのライブラリ" section includes "借りている資料" (Borrowed materials) and "予約した資料" (Reserved materials). Below these sections, there is a navigation bar with the "KinoDen × 愛知県図書館 電子書籍サービス" logo and a "ヘルプ" button. A blue arrow points from the "ヘルプ" button to the "KinoDen × 愛知県図書館" banner. Below the navigation bar, there is a large banner for "愛知県図書館 電子書籍サービス" with a search bar and a "検索" button. The search bar contains the text "蔵書検索" and a "詳細検索" dropdown menu. The search bar is set against a background image of a library interior.

導入したサービスの概要

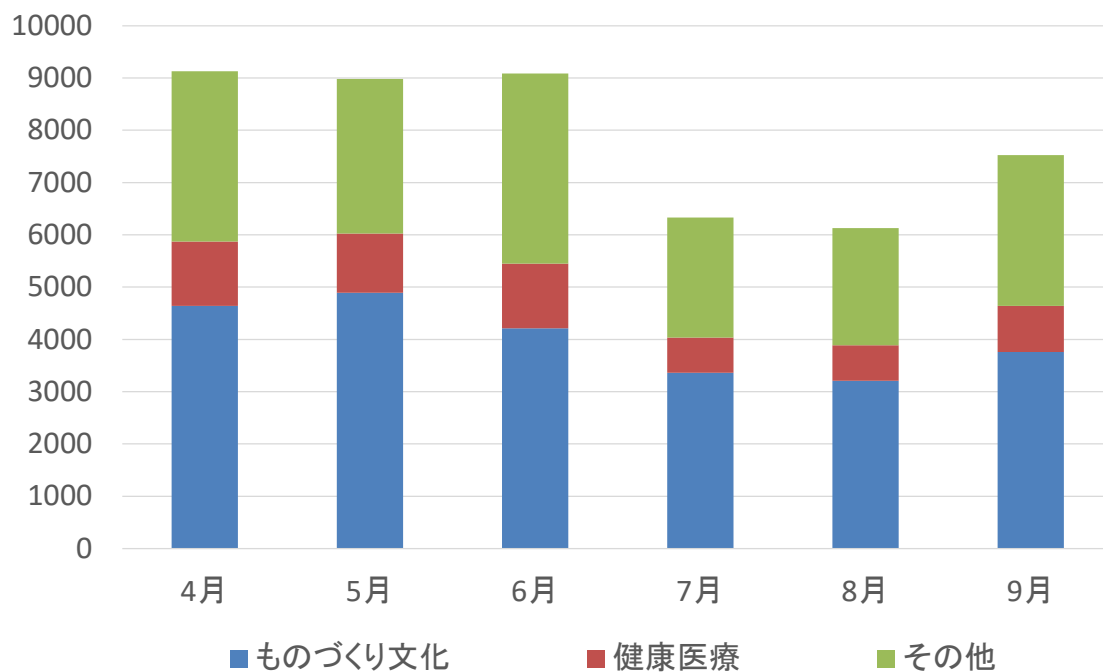
■ 提供コンテンツ 5,529冊



- ・ 専門書中心
- ・ 重点収集分野が約半数

導入したサービスの概要

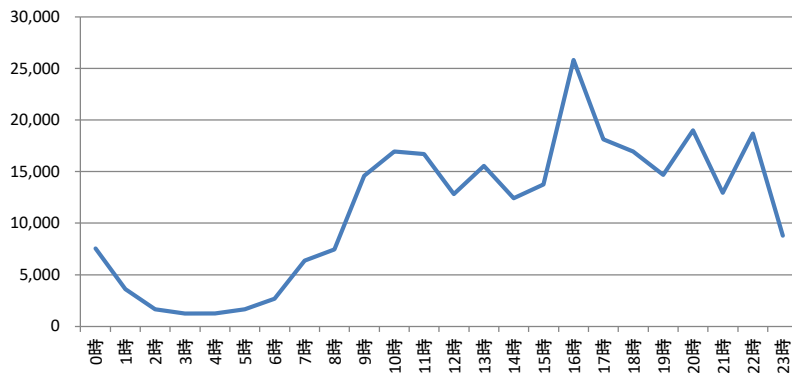
■ アクセス数（2021年4月～9月）



導入したサービスの概要

■ 時間帯別 アクセス数

(2021年1月26日～9月30日)



順位	時間帯	割合
1	16時	9.52%
2	20時	7.01%
3	22時	6.89%
4	17時	6.68%
5	10時	6.25%
6	18時	6.25%
7	11時	6.16%
8	13時	5.74%
9	19時	5.41%
10	9時	5.38%
11	15時	5.06%
12	21時	4.77%
13	12時	4.73%
14	14時	4.58%
15	23時	3.24%
16	0時	2.78%
17	8時	2.75%
18	7時	2.35%
19	1時	1.33%
20	6時	0.98%
21	2時	0.61%
22	5時	0.61%
23	4時	0.47%
24	3時	0.46%

導入したサービスの概要

■よく読まれている本

【ものづくり文化】

- ・会社四季報業界地図 2021年版
- ・ひと目でわかる テクノロジーのしくみとはたらき図鑑
- ・やさしく学ぶ ディープラーニングがわかる数学のきほん

【健康医療】

- ・ひと目でわかる 体のしくみとはたらき図鑑
- ・人生100年時代の医療・介護サバイバル
- ・企業のための新型コロナウイルス対策マニュアル

【その他】

- ・全国名字辞典
- ・古地図が語る大災害
- ・英文法のトリセツ じっくり基礎編



導入時の苦勞

■契約方法

一般競争入札 から プロポーザル へ

■選書5,000冊

プロポーザルに変わったのが9月下旬、

サービス開始は1月26日

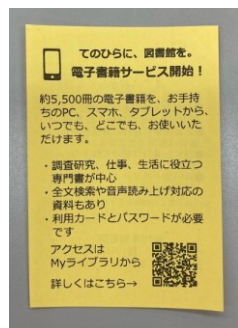
4か月しかない！

年間の購入冊数が8,000冊ぐらいの図書館なのに、、、

導入後の広報

■ やったこと・やっていること

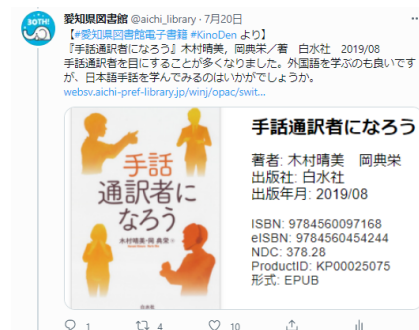
- ・ 記者発表
- ・ 館内にポスター掲示、チラシ配布、返却期限票にQRコードを印刷して広報
- ・ 当館webに専用ページ開設、SNSで告知
- ・ 県内公共図書館・高校・専門学校等へ周知



導入後の広報

■ やったこと・やっていること（続き）

- ・ 県庁渡り廊下にポスター掲示
- ・ webあいち、広報あいちに掲載
- ・ コンビニにポスター掲示依頼
- ・ 利用講習会
- ・ 県政おとどけ講座
- ・ web上でアンケート



日々Twitterでおすすめ本や
便利な使い方をつぶやいています

導入後の広報

■ 導入後のマスコミ報道

テレビ・ラジオ 4件

東海テレビ「ニュースOne」「村上佳菜子の週刊愛ちっち」

NHKニュース「おはよう東海」

CBCラジオ「カトリーナの全部全力」

新聞掲載 3件 中日・朝日・読賣



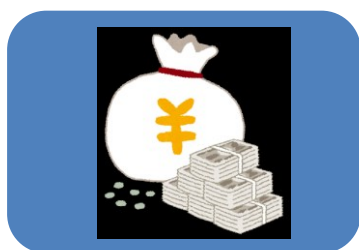
郵送による利用登録の増加（前年比 14.3倍）

遠隔地（知多・三河）の増加目立つ

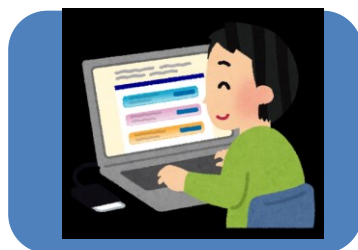
よくある質問

- Q. どんな本があるか全てのタイトルを見る方法がありますか？
- Q. 電子書籍は、愛知県図書館で蔵書をデジタル化したものですか？
- Q. 電子書籍は貸出できますか？
- Q. 学校の授業で利用できますか？
- Q. なぜ小説などベストセラーがないのですか？

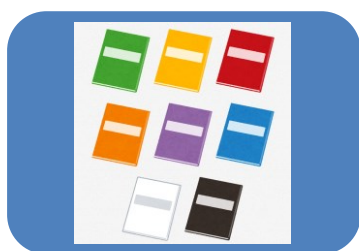
今後の課題



継続的予算



オンライン登録



選書の広がり



音声読み上げ
対応

今後の課題（怖い話）

■ 予算が付かないと電子書籍の冊数が増えない閲覧型

■ 予算が付かないと電子書籍の冊数が減っていく貸出型

（提供期間や貸出回数に制限）

今後の課題

- 利用者 (Kindleで読める本は図書館の電子書籍で読めると思っている人が多い)
↕
- 電子書籍を入れたい図書館
↕
- 提供する電子書籍を増やしたいベンダー
↕
- 出版社 (できれば個人に買ってもらいたい出版社)

■ 困る図書館、困るベンダー

利用者も出版社もベンダーも図書館も満足する仕組みを考えなくてはいけないのではないか？

今後の課題

利用者もいろいろ、出版社もいろいろ

読み物を求める利用者、調べる・学ぶ資料を求める利用者
図書館にはあんまり買ってもらいたくない出版社、図書館
に買ってもらいたい出版社

調べる・学ぶ利用者と図書館に買っ
てもらいたい出版社を結びつける

今後の課題

例えば

検索機能の充実

レファレンスツールとしての電子書籍

キーワードによる5, 529冊の内容一括検索
愛知県図書館の電子書籍には160冊あまりの
参考図書が入っています。

自宅にデータベースがあるようなもの。

今後の課題

■ 調べる・学ぶ利用者



■ KinoDen導入図書館



■ 紀伊國屋書店



■ (図書館に) 電子書籍を買ってほしい出版社

今後の課題

その仕組みを作るべく紀伊國屋書店さんにはがんばっていただきたい。

愛知県図書館も頻繁に紀伊國屋さんとの協議の場を持っています。

当日お答えできなかった質問

問い

(聞き間違いでしたらすみません)

「買切型だと、利用が減ると蔵書も減る」と言われたと思うのですが、どうしてでしょうか？

買切りというのは、買ったらずっと使えるというわけではないのでしょうか？

回答

大事なところなのでもう一度説明できる機会を頂きありがとうございます。
新しい本が入らないと魅力がなくなり、図書館が利用されなくなるのは紙も電子も一緒です。

閲覧型の電子書籍は予算がつかないと電子書籍の数が増えません。

貸出型は提供期間や貸出回数に制限があるので、予算がつかないと増えないどころか減ることになります。

とお話しました。

買切型(イコール閲覧型と言っていいと思います)はベンダーがサービスを終了しない限り買ったらずっと使えます。

当日お答えできなかった質問

問い

広報の方法で、「県政おとどけ」というような言葉があったと思うのですが、どのようなものでしょうか？

回答

愛知県では、県職員が無料で集会などの場に出向き、県政の様々な分野について分かりやすく説明する「県政お届け講座」を行っています。

一定の条件(参加者20人以上、会場は申込者が準備など)はありますが、お申し込みがあったので、電子書籍の動向や、利用方法など説明会を行いました。

当日お答えできなかった質問

問い

細かいことで申し訳ありませんが、Twitterにどのように書誌情報と画像を貼り付けているのか教えていただけると嬉しいです。

回答

書誌事項が付随した書影は、KioDenの書誌画面からWindowsの機能を使って画像コピーをして貼り付けしています。

書影の使用については、Twitterに投稿を始める際に紀伊國屋さんに確認しました。

愛知県図書館から

愛知県図書館の発表をご覧いただきありがとうございました。

愛知県図書館も、電子書籍サービスを導入するにあたり、導入図書館に何度も問い合わせを行い大変お世話になりました。

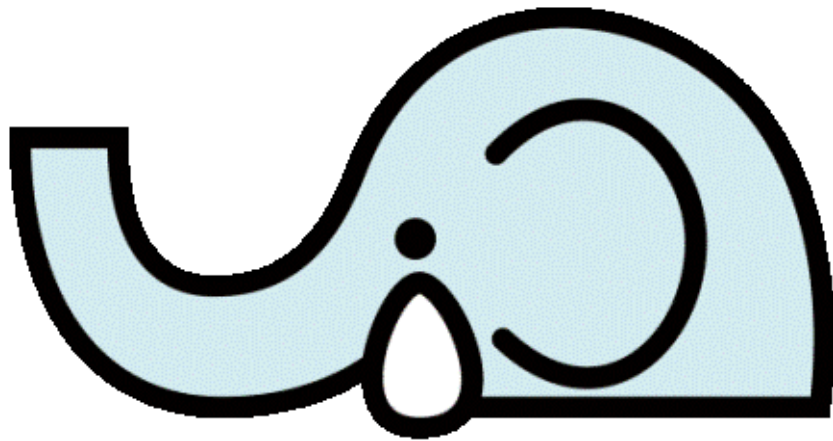
愛知県図書館も、今後導入を検討する図書館のお問い合わせには誠実に答えるつもりです。

ご質問等ございましたら、愛知県図書館までお気軽にお問い合わせください。

TEL:052-212-2323

愛知県図書館お問合せフォーム:<https://websv.aichi-pref-library.jp/mailemail2/toiawase.html>

ご清聴ありがとうございました



愛知県図書館キャラクター
あいぞうくん

35